

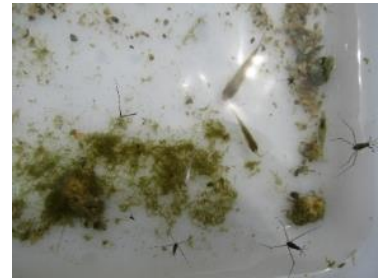
2022年度 宝塚市立光明小学校自然体験学習報告書

「生き物つながり探検隊」 ～武庫川河原の生き物調査～

写真・記録 吉田小恵子

日時	2022年6月27日(月) 午前9時00分～11時50分	
場所	武庫川河原	
目的	身近な武庫川に生息する生き物を調査し、川の中にもいろいろな生き物が棲んでいることを知る	
児童	光明小学校3年生 1組26名 担任 山本先生 付き添いの先生1名	
MNC	総括 村上	
スタッフ	木村(俊) 小山 沼田 山本 平山 加藤 撫坂 溝部 高橋(美) 木村(良) 吉田 12名	
スケジュール	<p>9:00 MNCスタッフ 光明小学校ケヤキ広場に集合</p> <p>9:20 児童ケヤキ広場に集合 はじめの挨拶</p> <p>9:30 出発(武庫川河原へ)</p> <p>9:50 武庫川河原到着 学習の目的・諸注意</p> <p>10:10 川に入り生き物の捕獲・観察開始</p> <p>10:50 観察・採取終了・学習まとめ</p> <p>11:30 学校へ向け出発</p> <p>11:50 学校到着・感想発表・終りの挨拶・解散</p>	
活動	<p>急に暑くなって雨の心配はなくなったものの、熱中症の心配をしなければならなくなりました。それでも、ケヤキ広場に集まった子どもたちは元気です。今日の目的を確認して水を一杯飲んで出発です。</p> <p>武庫川到着。生き物についての説明を聞いて、靴を履き替えて、さあいよいよ川へ入ります。ロープより外へは出ませんよ。</p> <p>そろりそろりと入ります。思ったより水は冷たくありません。さあ、網はこうやって使うよ。石の下とか、藻の中とか。網に入ったものをバットの中に入れて生き物を探そう。</p>	         

バットを囲んで調べます。何がいるかな？ この魚はコイ？それともフナ？小さいと区別は難しい。アメンボウは飴のにおいがする？ 他にはどんな生き物がいるかな？



調査が終了したら、生き物は川へ返します。そして、学校へ帰ります。



学校到着。しっかりお水を飲んで感想を出し合いました。たくさんの児童が手を挙げて意見を述べてくれました。最後に秋の再会を約束して終了しました。



感想発表

- ・泳いでいる魚を捕まえていたけど、岩を動かして捕まえることを知って捕まえられた
- ・初めて川に入って、アメンボとか魚の名前も知ってよかった
- ・アメンボしか捕まえられなかったけど、武庫川に入ってよかった
- ・コイのヒゲがよくわからなかった
- ・石とかをどかさずじゃなくて、けて動かして、エビ2匹と魚を捕まえた
- ・エビの殻みたいのがたくさんあった。いっぱいいると思ったのに、捕まえられなかった など

雑 感

川に入ってしまうと、汗が引く。足下が流水で冷やされると、川を渡ってくる風は涼しいので、負担感は少ない。活動を終えて石ころだらけの河原に出ると一気に汗が噴き出す。あまり多いとは言えない収穫に、児童たちは満足してくれたようでちょっと安心する。川が近くにあっても、泳いだり、釣りをしたりというかわり方をしなくなった現代では、このような体験も大事なのかと思う。早々に現地に行き、ロープを張ったり見本の生き物を準備したりと、裏方で準備をしてくれる方たちの存在が武庫ネイチャーのすごいところだと、いつも思う。

☆この日確認できた生きもの

コイ、フナ、オイカワ、アメンボ、ヒラタドロムシ、ヤゴ（シオカラトンボ、コオニヤンマ）、
ミナミヌマエビ、ヒル、ヒメシジミガムシ、コチビミズムシ、モノアラガイ



ヒラタドロムシ



ミナミヌマエビ



アメンボ



コイ



ヒメシジミガムシ*



コチビミズムシ*



モノアラガイ*



モノアラガイ殻口*

(*は木村俊三さん提供)